



- 当ETFは、主として、Global X Investment Grade Corporate Bond ETFの受益証券を通じて、米ドル建ての投資適格社債に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行うアクティブETF(上場投資信託)です。
- 国内組成のETFであり、通常の株式と同様に全国の証券会社にてお取り扱いしています。

1. グローバルX 米ドル建て投資適格社債 ETFの概要

(2025年11月5日 現在)

銘柄名	グローバルX 米ドル建て投資適格社債 ETF		
銘柄コード	468A		
計算期間(※1)	毎年1月11日から3月10日、3月11日から5月10日、5月11日から7月10日、7月11日から9月10日、9月11日から11月10日、11月11日から翌年1月10日		
分配金支払基準日	毎年1月10日、3月10日、5月10日、7月10日、9月10日、11月10日(年6回)		
管理会社	Global X Japan株式会社		
信託受託会社	三井住友信託銀行株式会社		
上場取引所	東京証券取引所		
売買単位	10口単位	Indicative NAV/PCFの開示(※2)	あり(PCFのみ)(予定)
信託報酬	0.165%(税込:0.1675%)程度	上場日	2025/11/26(予定)

※1 ただし、第1計算期間は、2025年11月21日から2026年3月10日までとします。

※2 Indicative NAVとは、PCF情報に現時点の株価を乗じることによって算出されるリアルタイムの推定純資産額(1口あたり)、PCFとは、管理会社よりご提供をいただいたポートフォリオ構成銘柄情報ファイルのことを指します。ここでは東証を通じて開示しているIndicative NAV/PCF情報の有無を記載しています。

2. 運用方針の概要について

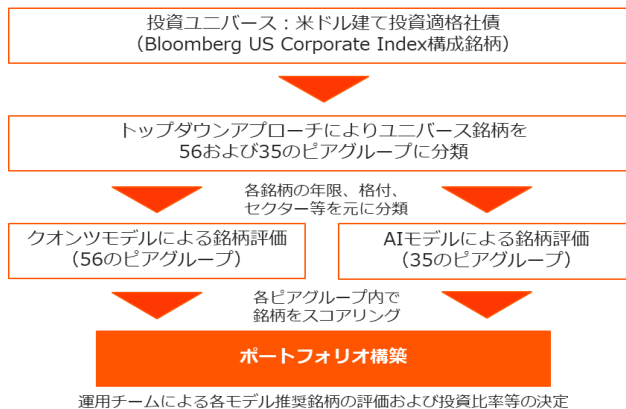
・主として、Global X Investment Grade Corporate Bond ETFの受益証券を通じて、米ドル建て投資適格社債に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

・Global X Investment Grade Corporate Bond ETFの組入比率は、原則として高位を維持します。

・運用の効率化を図るため、先物取引等を利用する場合があります。このため、ETFの組入総額と先物取引の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

・為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。

●Global X Investment Grade Corporate Bond ETFの運用プロセス



3. アクティブETF投資に際しての留意点

- 当ETFはアクティブETFです。従来のETFとは異なり、連動対象となる指数が存在しない商品です。
- ファンドにおける積極運用の結果、基準価額がベンチマークや相場全体の変動からでは説明できない動きをする場合があります。
- 管理会社等により日々開示されるポートフォリオ情報は、前日の基準価額算出の基礎となった情報でしかなく、当該情報から算出される一口当たり推定純資産額(インディカティブNAV)については、ETFの適正価格に常に一致するというわけではありません。
- 当ETFは特化型運用を行います。同一銘柄への組入比率が高くなる可能性があり、当該同一銘柄の価格が下落する場合には、特化型でない場合と比して大きな損失が発生し、ファンドの基準価額が大幅に下落することがあります。

4. ETF情報入手一覧

- 当ETFに関するより詳細な商品概要
「Global X Japan株式会社 ETF専用ホームページ」 <https://globalxetfs.co.jp/index.html>
- 基準価額(一口あたりの純資産額)等に関する情報
<https://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/base-price/index.html>

- 情報ベンダーコード

情報ベンダー名	QUICK	Bloomberg	Refinitiv
ETFコード	468A/T	468A JT Equity	468A.T

5. 免責事項

- 当資料は、作成時におけるETFの概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ETFは値動きのある有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の変動、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、外国為替相場の変動及びその他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- ETFの売買を行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料は、2025年11月現在の内容です。その以後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。

<お問い合わせ>
株式会社東京証券取引所 上場推進部 | 〒103-8220 東京都中央区日本橋兜町2-1 | Tel:03-3666-0141(代)